



令和元年度 第1回学校評価アンケート集計結果を報告します! アンケートへのご協力誠にありがとうございました! (R1.7月実施)

R1年度7月に実施した学校評価へのご協力、誠にありがとうございました。
肯定的割合のH30～R1の比較について、保護者の皆様に報告させていただきます。
この学校評価の結果を全職員で真摯に受け止め、これから始まる令和元年度後期の
学校運営・日々の教育実践にしっかりと活かしていきたいと思っております。
また、そのことが、より充実した生徒達への教育につながるものと考えています。
今後とも、本校の教育活動に、ご理解とご協力をお願いします。



学校評価

※増減は、R1年度7月とH30年度12月の肯定的割合を比較したものです。
※肯定的割合とは、アンケートの質問に対して「そう思う」と「大体そう思う」の割合をたし合わせたものです。

領域	項目	NO	質問内容	生徒 肯定的割合 (%)				保護者 肯定的割合 (%)				教職員 肯定的割合 (%)			
				H30 7月	H30 12月	R1 7月	増減	H30 7月	H30 12月	R1 7月	増減	H30 7月	H30 12月	R1 7月	増減
I 学校運営	学校経営方針 信頼される学校	1	学校の教育方針が理解できる					85	85	87	2	97	94	96	2
		2	いじめや問題行動に対して 素早い組織としての対応	89	86	87	1	72	70	70	0	97	100	92	-8
		3	生徒の悩みや相談に対する 親身な対応	89	86	85	-1	78	81	80	-1	94	100	100	0
	情報発信	4	各種通信や電話等で、学校 や生徒の様子を家庭に知らせる					84	85	85	0	67	88	88	0
		5	授業や行事に参観する機会 を多く設けている					90	90	90	0				
II 学力向上	授業改善	6	授業は分かりやすい	84	84	83	-1					91	94	96	2
	学習活動	7	生徒は、授業によく取り組んでいる	89	86	88	2					94	85	96	11
	授業規律	8	授業の2分前着席、1分前 黙想に取り組む	84	80	85	5					52	61	76	15
	家庭学習	9	家庭学習に毎日取り組んでいる	82	78	78	0	70	61	65	4	58	30	64	34

○裏面もご覧ください。考察も記載しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

領域	項目	NO	質問内容	生徒 肯定的割合 (%)				保護者 肯定的割合 (%)				教職員 肯定的割合 (%)			
				H30 7月	H30 12月	R1 7月	増減	H30 7月	H30 12月	R1 7月	増減	H30 7月	H30 12月	R1 7月	増減
Ⅲ 生徒指導	学校生活	10	友人関係もよく楽しく登校していると感じる	92	93	90	-3					94	100	100	0
		11	あいさつができています	96	94	93	-1	85	84	81	-3	97	97	96	-1
		12	スリッパや靴並べができています	96	95	93	-2					91	79	56	-23
		13	身なりや服装がきちんとしています	97	97	97	0	95	98	95	-3	91	97	96	-1
	14	時間を守っている	90	88	91	3					64	64	84	20	
	15	家庭生活	15	早寝・早起きができています(12時前に起きて、7時前に起きる)	81	78	80	2	82	73	80	7			
16	テレビやゲームの時間を守っている(1日2時間以内)	66	67	60	-7	64	57	49	-8						
Ⅳ 豊かな心の育成	思いやり	17	心の教育(思いやりや協力するなど)に努力している	93	88	88	0	86	84	84	0	97	97	100	3
	環境教育	18	掃除によく取り組んでいる	93	91	91	0					76	58	56	-2
		19	掃除が行き届いていて整理整頓されている(教職員:環境整備に気を配っている)	77	68	67	-1					91	82	88	6
	総合的な学習の時間	20	総合的な体験学習によく取り組んでいる(実施した学年のみ)	94	98	75	-23					73	85	64	-21
Ⅴ 生徒会活動	係活動	21	係活動によく取り組んでいる	93	94	90	-4					85	85	100	15
	学校行事	22	行事によく取り組んでいる	90	96	89	-7					94	100	96	-4

【 考 察 】

今回の学校評価の特徴として、Ⅱ学力向上において生徒、保護者、教職員の三者とも肯定的割合が前年度より上昇傾向にあり、Ⅲ生徒指導においてポイントが下回っている項目が多いことがあげられます。

Ⅱ学力向上において生徒・教職員の肯定的割合が上昇してきている理由の一つとして、本校生徒の学力向上対策として校内研修等により取り組んできた、日々の授業における「めあて」、「まとめ」、「見通し」、「振り返り」等の授業の構造化が、次第に教職員・生徒に浸透してきていることが推察されます。各種学力検査においても、確かな指標として生徒達の学力は少しずつ上昇傾向にあります。しかしながら、「授業は分かりやすい」と答える生徒が1ポイント減少していることはしっかりと受け止め、更なる授業改善に、引き続き努めなければならないと考えています。

Ⅲ生徒指導においては、年度当初に話し合った掃除前の黙想や無言清掃、あじみ.COMなど今年度の重点項目を再度、教職員・生徒共に確認し、徹底する必要があると思います。また、Ⅲ生徒指導において、マイナスが多い中で、「時間を守っている」に関しては、生徒、教職員ともに上昇しており、教職員の20ポイントの伸びは目を見張るものがあります。生徒総会で話し合われたノーチャイムを設定するなど生徒の自主性を尊重し、誉めながらさらに伸ばしていければと考えています。

学校行事については、各種行事が実施される前の7月にアンケートを行ったため、低い結果になっていると判断しています。大村中の特色でもある体育大会や総合発表会、合唱祭等の各種学校行事後に実施される12月学校評価では、必ずポイントは上昇するものと期待を寄せています。

また、自由記述の欄では保護者の皆様より多くの貴重なご意見をいただき、職員会議においても全職員で共有させていただきました。反省すべき点については、真摯に受け止め、改善できるよう努力してまいります。

このように学校評価は、大村中学校をより良い学校に作り上げるために、何をなすべきかを示してくれる確かな指標となっています。これからも良い点や改善すべき点を学校としてしっかり把握し、「チーム大村 思いを力に」して、学校教育目標の具現化を全職員・生徒で努力してまいります。保護者の皆様、地域の皆様、これからも大村中学校のことをよろしくお願ひします。